

## 小児慢性疾患の長期的、総合的生活管理上の問題点と対策 — 第一報 Non Complianceの研究 —

山下文雄\*、吉田一郎\*\*

要約：Non Complianceとはヒトが医学的指示どおりに行動しないことで、その存在は医療の quality、効率、経済性の不良を意味する。小児慢性疾患での頻度、発生要因を調査し、効率的管理化をはかるため、教育関連病院 (N=12) と教室 subspeciality service (N=12) での経験の有無を調査、総回答 (N=21 人) 中66.7%、前群では50.6%、後群では77.7% が経験した。10才以上の前思春期、思春期児に多い。今後、症例の発生要因分析と予防対策の研究をすすめる予定である。文献的考察も行なった。

見出し語： non compliance, 経験率、小児慢性疾患管理、思春期

研究目的： 小児慢性疾患管理の効率と ケアの quality を下げることになる non compliance の認識度、経験率、発生率、発生要因等を調査し、予防対策を立てる。

研究方法：教室の教育関連病院 (N=12 以下、前群と略) 及び教室内の subspeciality service group (N=12、以下、後群と略) に non compliance の説明を加えず、経験の有無、症例の疾患名、発生年令、発生要因、対策等をアンケートで問い合わせ、経験症例の記入も依頼した。

24中21回答がえられた (回収率 87.5%)

研究結果：(1) 総回答数 (N=21) の内14回答が経験あり (66.7%)、33.3%では

経験がなかった (表1)。

(2) アンケート対象の前群では50% (6/12) 後群では77.8% (7/9) の経験率であった。

(両群の頻度間に有意差なし)

(3) 経験症例の年令、性別分布では、各年令に経験されているが、10才以上の前思春期、思春期に多く、性別には男9、女6であった (表2)

(4) 各分野で経験されている。なかでも心身症分野ではかなり頻発している。(表3)

考察：non complianceの認識度と経験度がアンケート作成上必ずしも明確でなかったため、印象的データにとどまることをまずことわっておく。

しかし対象者の認識度と経験度はかなり高いこ

とがわかった。文献的には小児での発生率は50%  
またはそれ以上とされている。

(Cromer, B., Tranowski, K. J., Non compliance in  
adolescents: A Review, Develop. and Behavioral  
Pediatrics, 10:207-213, 1989 )

今回の調査では薬物に対するnon compliance例  
が主で、かつ医師の経験率を問う形になった。

したがって、次回には明確な概念と行動内容を  
規定して再調査を行なう必要がある。また各症例  
の内容を詳細に分析して発生要因と対策発生予防  
策を明らかにする予定である。

(表1) 経験	あり	総回答数	21	中	14	(66.7%)
	なし				7	(33.3%)
関連病院	総計	12	中	あり	6	(50%)
				なし	6	(50%)
教室内	総計	9	中	あり	7	(77.8%)
				なし	2	(22.2%)

「印象」認識度の違い? / 慢性疾患が多い大学専門外来の違い?

(表2) NC経験症例の年齢分布

年齢	男	女	男	女
8才	1	1	1	6
9	1		1	7
10	1		1	8
11	1		1	9
12		1	3	1
13	1			
14	1	1		
15	1	1		

「印象」 10才以上の思春期、前思春期

(表3) 疾患の種類 (印象的症例数で実数ではない。)

心臓	2	糖尿病	1
腎臓	5	肥満	1
喘息	5	血液悪性腫瘍	6
神経	3	代謝異常症	3
消化器	1	心身症	多数



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:Non Compliance とはヒトが医学的指示どおりに行動しないことで、その存在は医療の quality、効率、経済性の不良を意味する。小児慢性疾患での頻度、発生要因を調査し、効率的管理化をはかるため、教育関連病院(N=12)と教室 subsepciality service(N=12)での経験の有無を調査、総回答(N=21 人)中 66.7%、前群では 50.6%、後群では 77.7%が経験した。10 才以上の前思春期、思春期児に多い。今後、症例の発生要因分析と予防対策の研究をすすめる予定である。文献的考察も行なった。